

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢 掛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
商大附	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

矢：三澤魁太 — 小池

文責：西野 亜依（探究コース2年）

前日15回引き分けとなった試合の再試合。先発は昨日に引き続き二年生右腕の三澤魁太（真備中）。

- 1回表、矢掛高校の攻撃。一死から大山（小北中）が三塁に内野安打を放ち出塁する。しかし後続が続かない。
- 1回裏、商大附属高校の攻撃。一死から中前打と、四球でピンチを招くが、後続を抑え、無失点。
- 2回表、矢掛高校の攻撃。一死から三澤魁太が死球で出塁し、暴投で二塁に進む。続く山室（美星中）が犠打を決め、三澤魁太が一気に本塁を狙うが惜しくもタッチアウトとなり、先制点ならず。
- 2回裏、商大附属高校の攻撃。一死から四球と犠打でつくられたピンチは、後続を抑え、点を与えない。
- 3回表、矢掛高校の攻撃。先頭の山崎（高屋中）が中前打を放つ。続く渡邊（矢掛中）が犠打を決め一死二塁となる。二死から山崎が三盗を決めチャンスを拡大させる。さらに、大山も四球で続き、盗塁も決め二死二・三塁のチャンスを迎える。しかし相手選手の好プレーにより後続は途絶える。
- 4回表、矢掛高校の攻撃。先頭の高見（小北中）が四球で出塁する。続く山木（美星中）が犠打を決め、三澤魁太が進塁打で三塁まで走者を進めるも後続が続かない。
- 4回裏、商大附属高校の攻撃。先頭に内野安打を放たれる。次打者の犠打で三塁も狙われるが、高見の好送球で併殺とする。しかし、次打者を失策で出塁させてしまい、盗塁を許す。ここで、三盗を試みた走者への送球が悪送球となり、先制点を奪われる。さらに四球と連打でつくったピンチはオーバーランを刺し、追加点は与えない。しかし、この回、大きな1点を与えてしまう。
- 5回表、矢掛高校の攻撃。二死から福尾（井原中）が左前打を放つも盗塁死。
- 6回表、矢掛高校の攻撃。先頭の大山が再び内野安打を放ち、失策により二塁まで進む。続く小池（総社西中）が内野安打と盗塁決め、無死二・三塁の逆転のチャンスを迎える。ここで高見が放った左飛で大山がタッチアップを試みるも、中継からストライク返球でタッチアウト。後続も途絶え、本塁が遠い。
- 8回表、矢掛高校の攻撃。二死から、この試合好調の大山が四球で出塁する。盗塁も決めるが、相手投手の好投により後続が続かず点は奪えない。
- 8回裏、商大附属高校の攻撃。三澤魁太の粘り強いピッチングにより連続で三者凡退に抑え、9回の攻撃へ望みを繋ぐ。
- 9回表、矢掛高校の攻撃。1点リードされたまま迎えた最終回。一死から山木が意地の中前打を放ち、代走：赤木（小北中）が送られる。しかし、盗塁死で、後続も倒れ、ここで試合終了。

矢掛高校は商大附属高校に0－1で敗北した。この試合では、積極的に打撃、盗塁ができ良い面もあったが、守備面でエラーが多いようだった。確実にアウトが取れる所でミスが出たり、焦りが見られ送球が悪かったり、小さなミスが勝敗を分けた様に思う。打撃面でバントは上手くいったが、打てば点が入る場面で三振してしまうなど、まだまだ練習が足りないと感じた。この試合で今年の公式戦は最後となったが、自分たちが冬練でやるべき課題が見つかったと思う。今回の悔しさをバネに、この冬で一人一人さらにレベルアップしていきたい。

保護者、地域の応援してくださった方々、朝早くから本当にありがとうございました。来シーズンも矢掛高校らしい野球で頑張ります。

新チームの戦績

15 勝 11 敗 4 分